

科目名	キャリアサポート II	科目分類	■ 専門科目群 □ 総合科目群		
			全学科	□ 必修	■ 選択
			学科	□ 必修	□ 選択
英文表記	Career Support II	開講年次	■ 1年 □ 2年 □ 3年 □ 4年		
		開講期間	□ 前期 □ 後期 □ 通年 ■ 集中		
ふりがな	こどの おりえ	実務家教員担当科目	○	修得単位	2単位
担当者名	神殿 織江	実施方法	■ 対面のみ □ 遠隔のみ □ 対面・遠隔併用		
授業のテーマ	自分に興味を持ち、社会で求められている能力（社会人基礎力）を理解し大学生活を通して意識的に向上する。				
到達目標	①社会で必要とされる能力（社会人基礎力）を理解し、その能力を自発的に高めていくことができる。 ②分析・傾向から自分の強み・課題を知り、日常生活で向上できる。 ③他者と積極的に協力し、コミュニケーション力、課題解決力が向上できる。 ④社会についての知識を増やし自分の将来を考えることができる。				
授業概要	本講義では、自己理解と社会に目を向けることを行い自分の方向性を探り、大学生活における知識や経験が自分のキャリアに繋がっていくことを理解する。 社会で必要とされる能力（社会人基礎力）を理解し、その能力を大学時代に自発的に高めていくことが社会に出ていく準備として重要である。これまでの振り返りを行い、現時点の自分を理解・分析する。さらに、ディスカッション、プレゼンテーション、グループプロジェクトを通して、コミュニケーション能力の向上を行う。また、働くことについて考え、他者との共有を通して自分の考えを広げていく。 最後に、授業を通じた振り返りを行うことで自分の強みと課題の発見に繋げ、今後の大学生活でどのように高めていくかをプランする。				
授業計画					
第1回	オリエンテーション				
第2回	職業観・勤労観				
第3回	自分の分析①				
第4回	自分の傾向をさぐる②				
第5回	コミュニケーションの振り返り				
第6回	働くということ				
第7回	働く上での価値観さぐり①				
第8回	働く上での価値観さぐり②				
第9回	プレゼンテーション				
第10回	ディスカッション				
第11回	グループプロジェクト① 情報分析・課題解決				
第12回	グループプロジェクト② 情報分析・課題解決				
第13回	グループプロジェクト③ 発表				
第14回	社会で求められる能力について				
第15回	自分のキャリアデザイン				
第16回	まとめ				
授業時間外の学習	グループプロジェクトにおける調査・分析（2時間）。 授業で学んだことを日常で実践して下さい。				
履修条件 受講のルール	自分のキャリアを前向きに考える態度が望まれます。 個人ワーク、グループワークが中心となるため、積極的に取り組むことが求められます。				

テキスト	授業中に資料を配布
参考文献・資料	授業時に紹介
成績評価の方法	<p>平常点：出席状況、グループ参画度、積極的発言・態度により評価 40%</p> <p>グループプロジェクト：30%</p> <p>提出物（授業中に指示）30%（単位認定において提出必須）</p> <p>出席回数が規定に満たない場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、評価対象外となります。</p> <p>授業中に無許可で退出した場合は欠席とします。</p> <p>授業に遅刻・早退すると減点対象となります。</p>
オフィスアワー	授業前、終了後に質問を受けます。
成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)
実務経験及び実務を活かした授業内容	私はドイツの大手総合化学品会社で15年以上勤務し、ドイツ人取締役の秘書、その後アジア太平洋地域のマーケティング業務などの実務に携わりました。また、MBAを取得しています。この授業を通して皆さんには、自己理解を深め、さらには社会や企業について知識を蓄積し、自分のキャリアについて考える時間にして頂きたいと思っています。
学生へのメッセージ	この講義を通して、社会で必要とされる能力を意識的に高めて欲しいと考えています。講義予定は、受講生の人数及び反応を見ながら柔軟に進めます。積極的な取組みを期待しています。グループプロジェクトの際は、各自PC持参をお願いします。